

# 脱温暖化福山中央地域協議会

(脱温ふくやま中央)

平成27年2月7日に設立。

福山市公衆衛生推進協議会中央ブロックが中心となり、福山市食生活改善推進連絡協議会・福山環境大学卒業生・地球温暖化防止活動推進員が連携しながら5つのチームに分かれてさまざまな活動を展開しています。

<5つのチーム>

Aチーム：マイバッグ・マイ箸推進プロジェクト  
自然エネルギー活用プロジェクト

Bチーム：アイドリングストップ運動プロジェクト  
緑のカーテン運動プロジェクト

Cチーム：地産地消推進プロジェクト・3R推進プロジェクト

Dチーム：廃食油の活用プロジェクト・ごみ減量作戦プロジェクト

Eチーム：環境学習の出前講座プロジェクト・環境家計簿記帳運動プロジェクト

■会員数 個人：235人、団体数：2団体



## 活動のあゆみ

平成27年度 ●マイバッグ・マイ箸推進運動

- 自然エネルギー活用事業
- アイドリングストップ運動
- 緑のカーテン運動
- 地産地消の推進
- 廃食油の活用
- 環境学習出前講座



## 今後の展望など

設立して1年が経過。思うように事業が進まない現実にとまどいながらも、さまざまな事業に挑戦してきました。横の連携をとりながら、学区を越えた活動が展開できたことや、「脱温暖化の町づくりをめざす」という共通目標に向かって、一丸となって活動できたことは大きな成果です。今後も、この熱い思いをみんなですべてで持続・発展させながら、脱温暖化活動を盛り上げていきます。

## 主な活動

### ●マイ箸づくり

マイバッグおよびマイ箸の持参を習慣づけ、また、ごみの減量化を図るため、会員自ら箸作りに挑戦。

思ったより簡単かつ実用的な箸が完成し、日常生活で活用している。



### ●環境学習出前講座

市内の小学校や公民館、市民センター等へ出向き、脱温暖化出前講座を開催。子供たちを通して親への意識も変容することをねらいに、省エネ実験をたくさん盛り込み、家庭で出来る具体的な取り組みを楽しく分かりやすく解説。



### ●地産地消の推進

食生活改善推進連絡協議会（食推）の指導員が主体となり、福山市の郷土料理『うずみ料理』をテーマに地産地消を考える料理教室を開催。

また、イベント会場で『うずみ料理』を紹介（試食提供）し、地産地消の普及に努めている。



### ●自然エネルギー活用事業

イベント会場で太陽熱を利用した調理の実演を行い、自然エネルギーの可能性についてPRしている。

脱温暖化福山中央地域協議会  
(脱温ふくやま中央)

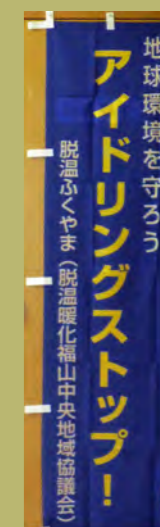
### ●廃食油の活用

資源の有効利用やごみ減量、河川浄化を考慮してもらうため、町民を対象に、使用済みてんぷら油（飲食店などから提供してもらう）を使った石けん作り講座を開催。



### ●アイドリングストップ運動

奇数月に2週間程度、交差点やスーパーの出入り口等にのぼり旗を立てたり、チラシを配布しPR活動を展開。



私たちは、今、文明の恩恵を謳歌していますが、その結果として地球環境を壊していることを再認識し、未来の子どもや孫たちに、このツケを回さないよう出来ることから行動していきましょう！

### 事務局連絡先

【住所】〒720-0824  
福山市多治米町 1-19-1  
小林 哲仁  
【TEL】084-953-2973  
【FAX】084-953-2983